



横浜からグローバルに活躍するスタートアップの創出を目指して

グローバル展開にフォーカスしたスタートアップ支援及びメンター育成プログラムを新たに実施

参加企業・参加者を募集します

日本企業の海外展開を支援するジェトロ横浜と『YOXO BOX（よくぞボックス）』を拠点にスタートアップ成長支援に取り組む横浜市は、連携して、横浜からグローバルに活躍するスタートアップの創出を見据えた新たなプログラムを実施します。海外展開可能なビジネスモデル構築を目指す「スタートアップ・グローバル展開プログラム」と、海外展開を視野に入れるスタートアップのメンタリング（育成）ノウハウを身につける「メンター育成プログラム」で、いずれも座学と実地トレーニングを組み合わせ、3か月程度で行います。

この度、両プログラムの参加企業・参加者を募集します。

なお、本事業は内閣府が、スタートアップ・エコシステム拠点都市による海外との連携機能強化に必要な取組を支援する「スタートアップ・エコシステム形成推進事業」の一環として行うものです。

「イノベーション都市・横浜」エコシステム形成促進プログラム概要

①【スタートアップ対象】スタートアップ・グローバル展開プログラム

ハードスキルとソフトスキル両面から海外に挑戦できるビジネスモデル構築を目指します。

特徴

- ☑自己分析・ステークホルダー分析、カルチャー・マップにより海外文化との違いを掌握
- ☑メンタリングやピッチトレーニング等を通じてのビジネスモデルのブラッシュアップ
- ☑参加者同士、支援者、ジェトロ横浜、横浜市等とのネットワーク形成

対象	・横浜市内に本店登記又は拠点を有し、海外展開へ興味・関心のあるスタートアップ ・これから横浜市内で起業をお考えで、海外展開に興味・関心のある方 ・グローバル拠点都市 東京コンソーシアムに含まれるエリア（茨城県、川崎市、東京都、和光市、千葉市）に拠点を有し、興味・関心のあるスタートアップ
定員	20社程度

②【メンター（育成者）ノウハウ会得希望者対象】メンター育成プログラム

己の強み・弱みを知る自己分析から、スタートアップへのメンタリング実践を通じて、メンターとして必要な要素を学べるプログラムです。

特徴

- ☑米国・フランス・シンガポールを例に、各国の商習慣やトレンド、スタートアップエコシステムの状況を解説
- ☑メンタリングの実地トレーニングと、有識者からのフィードバック
- ☑メンターとしての自己の強み・弱みを知る理論・ツールによる自己分析

対象	①グローバル拠点都市 東京コンソーシアム（横浜市、茨城県、川崎市、東京都、和光市、千葉市）のエリアにお勤めの方 ②①以外で横浜市内に在住かつ今後市内でスタートアップのメンターとして活動を行う予定の方 ①②のいずれかに該当し、スキルアップ・キャリアアップを目指す以下の方 ・企業にてオープンイノベーションや新規事業開発に従事する方 ・企業にて社内ベンチャーの立ち上げをされている方 ・大学・支援機関・企業等でスタートアップ支援に従事・お考えの方 等
定員	30名程度

裏面あり

【両プログラム共通】

プログラム実施期間	令和4年12月7日(水)～令和5年3月末(予定)
会場	YOXO BOX (横浜市中区尾上町1-6 ICON 関内1階) 又はオンライン (ZOOM)
費用	無料
その他	申込者多数の場合は書類選考を経て参加者を決定いたします。

◎詳細・申込

【スタートアップ・グローバル展開プログラム】

<https://yokohama-innovation-city.com/startup/>

【メンター育成プログラム】

<https://yokohama-innovation-city.com/mentor/>

【募集期間】

令和4年10月31日(月)～11月24日(木) 17:00

【お問合せ】(受託事業者)

株式会社アドライト TEL: 03-6823-1270 (平日 10時～19時)

イノベーション都市・横浜／YOXO BOX 事業の取組

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していく、『イノベーション都市・横浜』を宣言しました。これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点を始め、様々な民間企業や、大学等によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。

この取組を更に大きなムーブメントとしていくため、象徴となるロゴマーク YOXO (よくぞ) を決定し、関内にスタートアップ成長支援拠点として、『YOXO BOX (よくぞボックス)』を設置。

YOXO BOX では、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業会社とのマッチング、投資家等による資金調達などスタートアップの成長・発展に向けて、各種プログラムを実施しています。



スタートアップ・エコシステム拠点都市『グローバル拠点都市』

我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成と発展を目指すために、一定の集積、潜在力を有する都市で、地方自治体、大学、民間組織等がスタートアップ・エコシステムの形成に取り組む拠点形成計画を認定し、当該拠点都市に対して政府、民間サポーターによる支援を実施するものです。

令和2年7月、グローバル拠点都市として全国で4か所が選定され、横浜市は東京都をはじめ、自治体・企業・団体等と連携した、スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアムの一員として、『グローバル拠点都市』に選ばれました。

ジェトロの取組

ジェトロは、世界で活躍するスタートアップ創出のために、政府や関係機関と連携し、海外展開を支援しています。2022年度は、内閣府「スタートアップ・エコシステム形成推進事業」拠点都市である国内8箇所で、地方自治体や民間企業と協力し、グローバルに活躍するスタートアップが輩出されるエコシステムの創出に向けて、様々なプログラムを実施しています。

さらに、ジェトロ横浜(横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階)では、神奈川県内企業の海外展開をサポートするメニューを複数ご提供しています。

お問合せ先

横浜市経済局新産業創造課長

高木 秀昭 Tel 045-671-3913

日本貿易振興機構(ジェトロ)横浜貿易情報センター 所長

内尾 雄介 Tel 045-222-3901

※本件は、経済記者クラブへも同時発表しています。